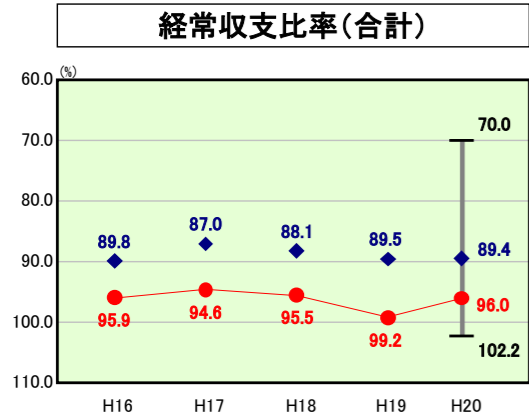


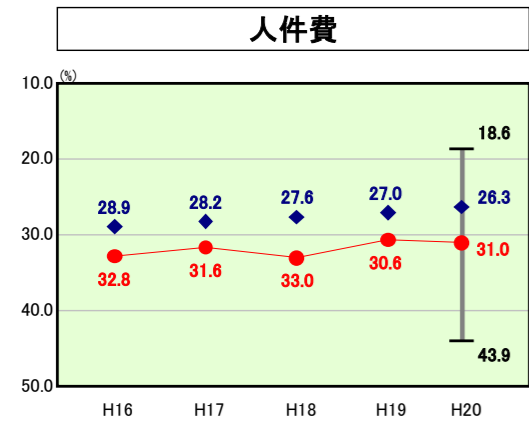
歳出比較分析表(平成20年度普通会計決算)

経常収支比率の分析

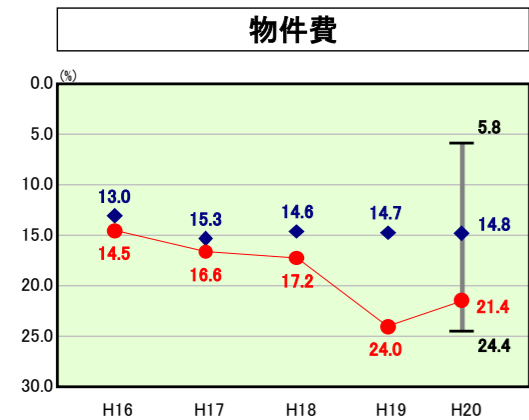


● 当該団体値
◆ 類似団体平均値
T 類似団体内の
最大値及び最小値

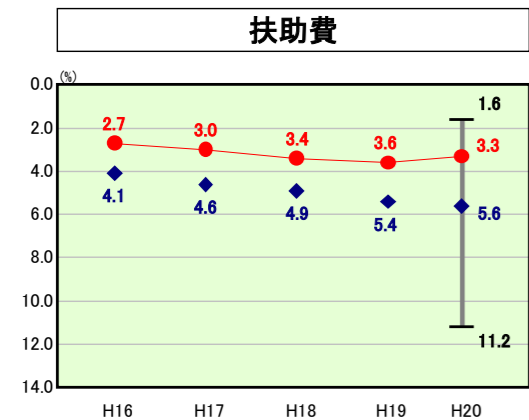
H20類似団体内順位 134/153
全国市町村平均 91.8
奈良県市町村平均 98.4



H20類似団体内順位 131/153
全国市町村平均 27.2
奈良県市町村平均 30.3

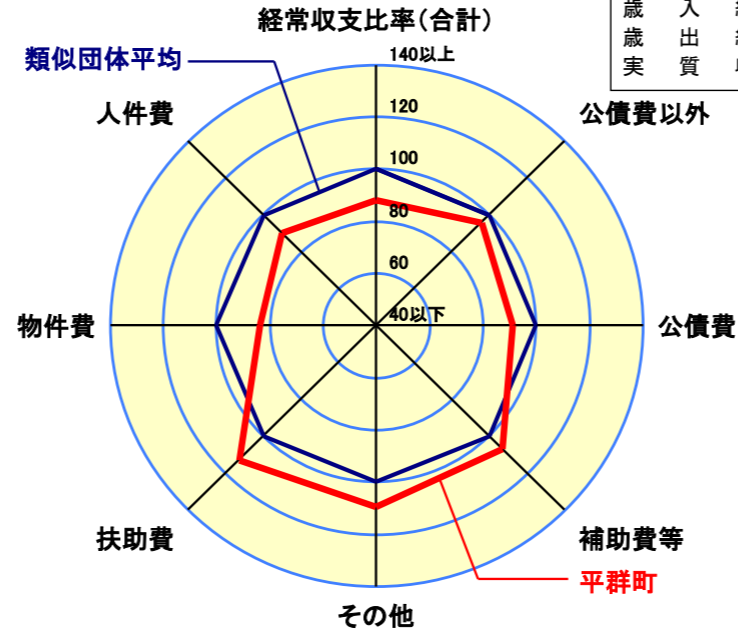


H20類似団体内順位 145/153
全国市町村平均 13.1
奈良県市町村平均 14.8



H20類似団体内順位 17/153
全国市町村平均 9.1
奈良県市町村平均 7.9

人口	20,448人(H21.3.31現在)
面積	23.90km ²
標準財政規模	4,341,227千円
歳入総額	6,470,850千円
歳出総額	6,830,332千円
実質収支	-376,538千円



- ※1 本レーダーチャートは、当該団体と類似団体平均値より算出した偏差値をもとにチャート化したものである。(偏差値は平均を100としている。)
- ※2 当該団体の八角形が平均値の八角形より外側にあるほど、歳出抑制等により財政構造に弾力性があることを示している。
- ※3 類似団体とは、人口および産業構造等により全国の市町村を35のグループに分類した結果、当該団体と同じグループに属する団体を言う。

分析欄

■経常収支比率

保育所・給食・清掃施設等を外部委託せず、直営で運営していることにより、経常的費用の割合が高い状況である。今後は、事務事業の効率化を図りながら比率の改善に努める。

■人件費

平均より高い比率にあるが、H16で定期昇給凍結、H17で議員報酬、特別職、一般職のカットをおこなったことで大幅に削減されている。今後も、定員管理の徹底、「財政健全化計画」に基づく、給与等の抑制に伴い減少傾向にある。

■物件費

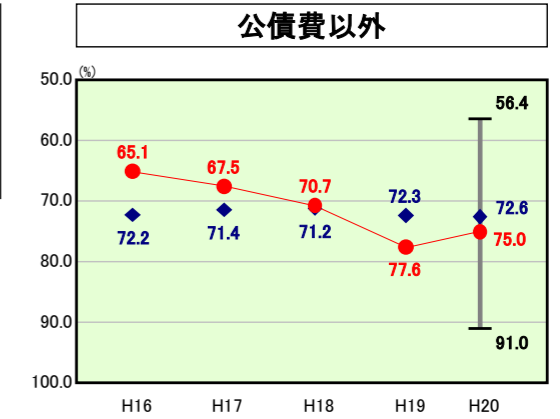
体育施設などの施設管理経費の削減、各種委託経費の見直し、需用費の圧縮、旅費日当の不支給等により総額の抑制を図るも、「し尿処理に係る経費」の大幅な増加により、平均を大きく上回っている。

■扶助費

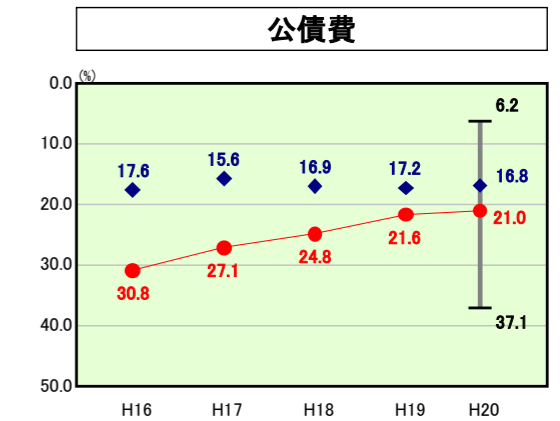
障害者自立支援法の施行や、児童福祉制度の改正により増加している。今後も、少子高齢化の影響で事業対象者が増えることにより、増加傾向にある。

■公債費以外

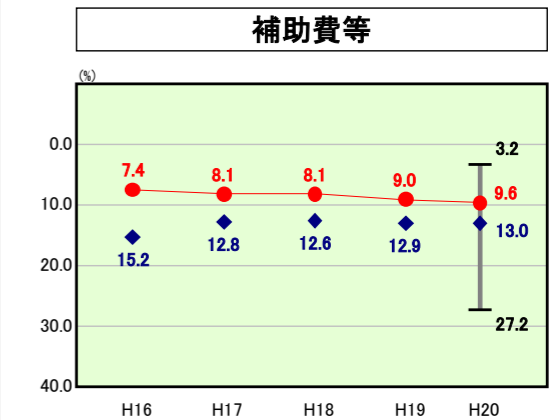
投資的経費としての普通建設事業等については、厳しい財政事情から新規事業の凍結・見送りにより、総枠の抑制に努めている。今後も、歳出の総枠抑制の範囲で、平成18年12月に組合設立された「平群駅西地区周辺整備事業」の事業進捗、土地開発公保有地の買戻しなどの、新たな財政需要に対応すべく、より効率的・効果的に執行していく。



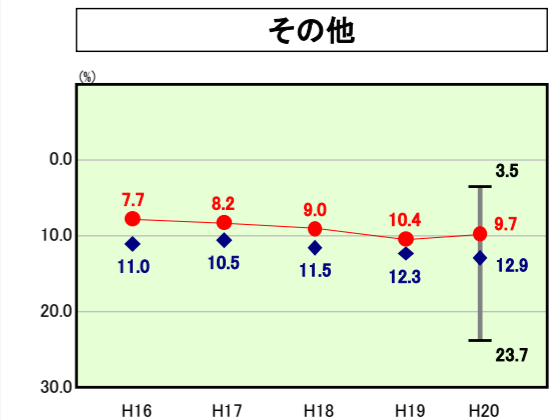
H20類似団体内順位 100/153
全国市町村平均 71.7
奈良県市町村平均 74.0



H20類似団体内順位 121/153
全国市町村平均 20.1
奈良県市町村平均 24.4



H20類似団体内順位 29/153
全国市町村平均 10.6
奈良県市町村平均 8.6

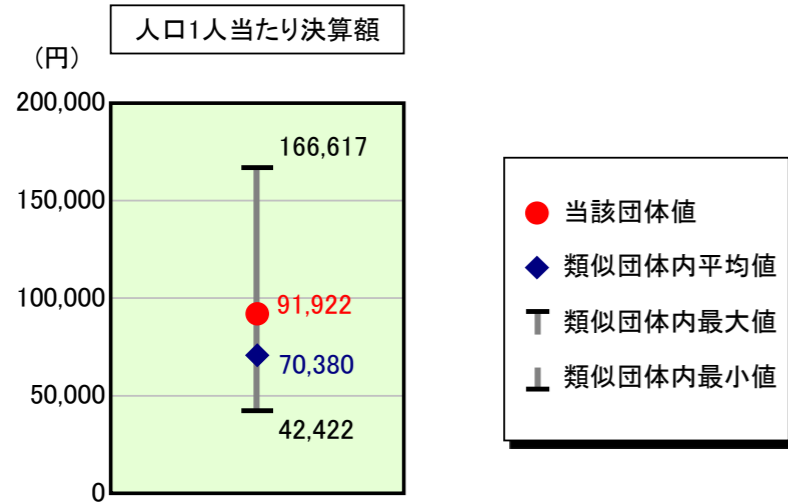


H20類似団体内順位 24/153
全国市町村平均 11.7
奈良県市町村平均 12.4

歳出比較分析表(平成20年度普通会計決算)

奈良県 平群町

人件費及び人件費に準ずる費用の分析



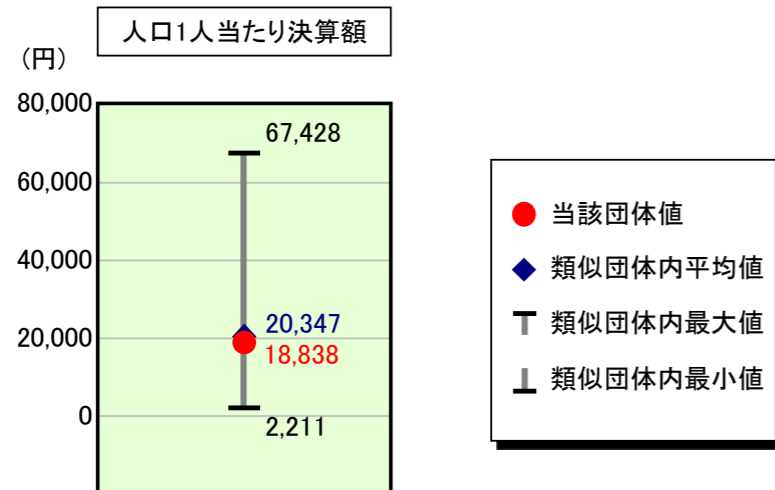
人件費及び人件費に準ずる費用

	当該団体決算額 (千円)	人口1人当たり決算額		
		当該団体 (円)	類似団体平均 (円)	対比 (%)
人件費	1,514,689	74,075	60,148	23.2
賃金(物件費)	161,896	7,917	4,385	80.5
一部事務組合負担金(補助費等)	193,358	9,456	7,506	26.0
公営企業(法適)等に対する繰出し(補助費等)	18,378	899	133	575.9
公営企業(法適)等に対する繰出し(投資及び出資金・貸付金)	-	-	-	-
公営企業(法非適)等に対する繰出し(繰出金)	89,928	4,398	3,106	41.6
事業費支弁に係る職員の人件費(投資的経費)	9,093	445	1,188	▲ 62.5
▲退職金	▲ 107,730	▲ 5,268	▲ 6,086	▲ 13.4
合計	1,879,612	91,922	70,380	30.6

参考

	当該団体	類似団体平均	対比(差引)
人口1,000人当たり職員数(人)	8.46	6.73	1.73
ラスパイレス指数	91.5	96.1	▲ 4.6

公債費及び公債費に準ずる費用の分析

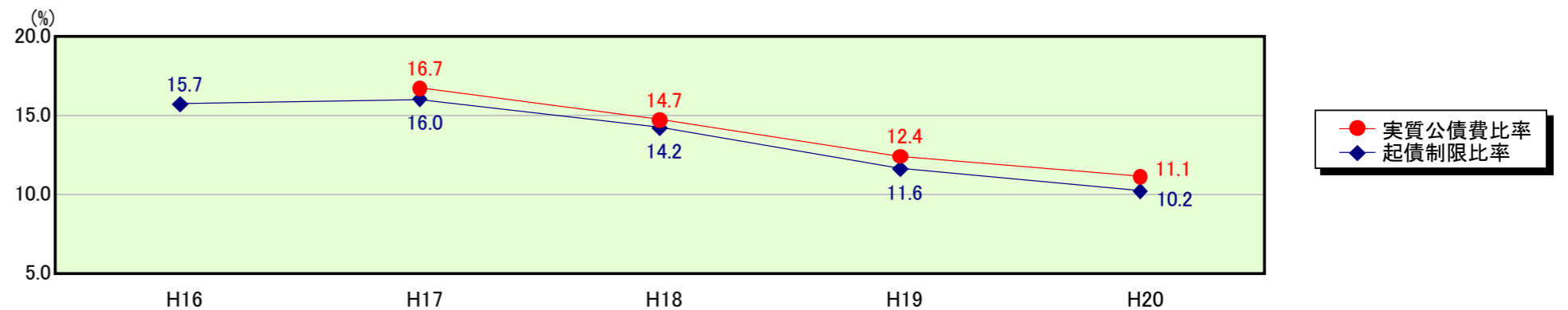


公債費及び公債費に準ずる費用(実質公債費比率の構成要素)

	当該団体決算額 (千円)	人口1人当たり決算額		
		当該団体 (円)	類似団体平均 (円)	対比 (%)
公債費充当一般財源等額 (繰上償還額及び満期一括償還地方債の元金に係る分を除く。)	925,452	45,259	32,176	40.7
満期一括償還地方債の一年当たりの元金償還金に相当するもの (年度割相当額)等	-	-	11	-
公営企業債の償還の財源に充てたと認められる繰入金	82,230	4,021	10,000	▲ 59.8
一部事務組合等の起こした地方債に充てたと認められる補助金又は負担金に充当する一般財源等額	8,025	392	4,047	▲ 90.3
債務負担行為に基づく支出のうち公債費に準ずるものに充当する一般財源等額	-	-	1,507	-
一時借入金利子 (同一団体における会計間の現金運用に係る利子は除く)	8,311	406	11	3,590.9
▲地方債に係る元利償還金及び準元利償還金に要する経費として普通交付税の額の算定に用いる基準財政需要額に算入された額	▲ 638,816	▲ 31,241	▲ 27,406	14.0
合計	385,202	18,838	20,347	▲ 7.4

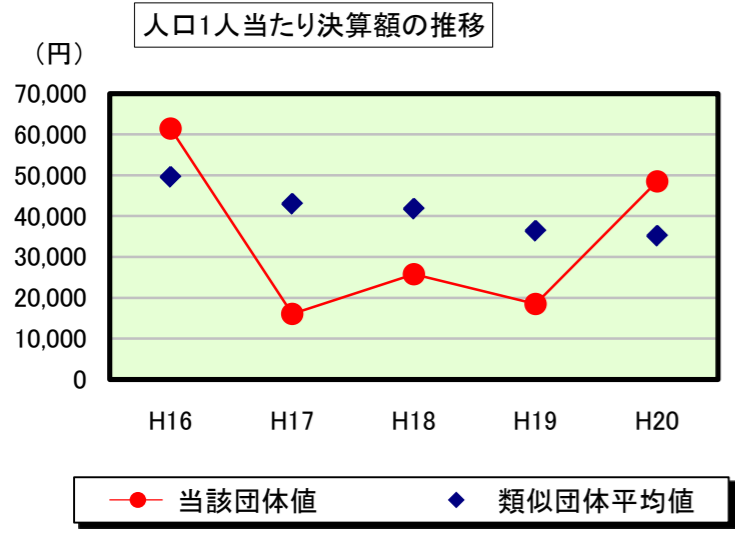
平成21年4月1日以降の市町村合併により消滅した団体については、「-」としている(以下の項目について同じ。)

※参考 実質公債費比率及び起債制限比率の推移



歳出比較分析表(平成20年度普通会計決算)

普通建設事業費の分析



普通建設事業費

	当該団体決算額 (千円)	人口1人当たり決算額				
		当該団体(円)	増減率(%) (A)	類似団体平均(円)	増減率(%) (B)	(A)-(B)
H16	1,280,022	61,436	127.0	49,563	▲ 13.9	140.9
うち単独分	1,207,869	57,973	167.9	32,061	▲ 17.3	185.2
H17	333,114	16,068	▲ 73.8	42,971	▲ 13.3	▲ 60.5
うち単独分	233,771	11,276	▲ 80.5	27,006	▲ 15.8	▲ 64.7
H18	529,918	25,748	60.2	41,759	▲ 2.8	63.0
うち単独分	484,138	23,524	108.6	25,833	▲ 4.3	112.9
H19	379,321	18,458	▲ 28.3	36,358	▲ 12.9	▲ 15.4
うち単独分	345,350	16,805	▲ 28.6	21,039	▲ 18.6	▲ 10.0
H20	991,185	48,473	162.6	35,141	▲ 3.3	165.9
うち単独分	826,369	40,413	140.5	20,483	▲ 2.6	143.1
過去5年間平均	702,712	34,037	49.5	41,158	▲ 9.2	58.7
うち単独分	619,499	29,990	61.6	25,284	▲ 11.7	73.3